令和7年8月5日実施

名古屋市立大学大学院医学研究科修士課程入学試験(1回目)英語(出題言語-日本語)

問題1、問題2について解答せよ。すべての解答用紙に受験番号を書くこと。

英語	問	諨	1
700	l HJ	咫	1

以下の文章は、大腸菌と大腸癌との関連性に関する研究を紹介した一節です。各設問に答えなさい。

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の 問題から 掲載することができませんので、ご了承願います。

受験番号	()

(1) Colibactin にはどのような作用があるか、説明せよ。	
------------------------------------	--

(2) EcN 株はどのような大腸菌か、説明せよ。

(3) 下線部(3)の疑問とはどのようなものか、説明せよ。

(4) 今回の研究で明らかになった下線部(4)について、200 字程度で要約しなさい。

英語問題 2:	次の文章を読んで以下の問に答えよ	0

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の 問題から 掲載することができませんので、ご了承願います。

1)	以下の文を	日本語に訳せ。
----	-------	---------

なお、This approach が指す内容を本文に基いて明らかにし、それを訳文に反映させること。 This approach suggests that a medication's cost should reflect the health outcomes it produces.

2) 下線部②の QALY は何の略か。また、どのような意味か本文から読み取れる範囲で $1 \sim 2$ 文で説明せよ。

3) この文は、薬のもたらす利益が一様ではないことを示している。日本語に訳せ。 Some drugs may provide small benefits to large populations, while others may offer major gains to a few.

4)本文によると、どのような理由で value-based pricing の実現が難しいとされているか。

5) 本文全体の内容を3~4文の日本語でまとめよ。